



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

276◎通信

ガバナー月信
FEBRUARY 1995

NO. 9

1994～1995年度、国際ロータリー会長のテーマ

BE A FRIEND

友達に なろう。

R.I.会長/ビル H. ハントレー

〔世界理解月間〕

阪神大震災の被災者の
皆さんに『福』を贈ろう!



1994～1995年国際ロータリー第2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道

事務所/〒451 名古屋市西区樋の口町3-19

ホテルナゴヤキャッスル 427号室

TEL. (052)521-2121 FAX. (052)523-1998

1994～'95年度国際ロータリー第2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道

R.I.90周年に際してのメッセージ

1995年2月23日には、ロータリーが創設され90年目という輝かしい創立記念日を迎えます。

90年前、ポール・ハリスが3人の友人と初めて会合を持ち、ロータリーは呱呱の声をあげたのであります。

1908年暮れに第2のクラブとして発足したのがサンフランシスコです。その後ロータリーの『ともしび』は、オークランド、シアトル、ロサンゼルス、ボストン、ニューヨークと広がり、1910年には全米ロータリー連合会という初めての会合がシカゴで開かれました。

最初、3人の友人との親睦を求めたロータリーは、後に、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕と人間の善意の下に発展し、現在の会員数は全世界を合わせて119万人を超えました。

一人の若い職業人、ポール・ハリスが求めた友人に対する愛情と誠意が、90年経った今日、全世界の職業人の心に共鳴し、現在のようにつながったのです。

ビル・ハントレーR.I.会長は、本年度のテーマを“BE A FRIEND”と掲げました。まさにポール・ハリスが最初から求め続けた言葉が、90年経った今日テーマとして初めて標示されたのです。私を含めロータリアン各位は、90年というロータリーの歴史を心に刻んで心新たにしなければならないと思います。

世界理解月間

世界理解月間は、ロータリーの特別月間として2月に定められています。世界の平和は、理解と親善を求めるところに存在します。

当地区では、歴代の国際奉仕委員長並びにW.C.S. (世界社会奉仕) 委員長のご努力により推進されています。

最近では、特にW.C.S.の中に環境に対する維持・改善に力を入れています。

この20世紀、人類は科学の発展と産業の発達を求める余りに地球環境を著しく汚染破壊しました。

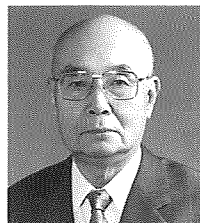
世界理解月間を通じて私ども先進国は、世界の人々と手をつなぎ、次代の人達のためにも住みやすく美しい地球を残さなければなりません。

R.I.2760地区は、6000名を超える会員の尊い心を集めて、昨年10月1日に独立されたパラオ共和国に対し、クリーンエネルギーであるソーラーシステム100基を寄贈しました。

過去、第二次世界大戦時には大変なご迷惑をおかけし、また長い間アメリカの委任統治国であったパラオ共和国が、遂に念願が叶って独立されたのであります。

私たちが送った『ともしび』がパラオ共和国を明るく照らし、永遠の平和と人間愛の絆となって、いつまでも灯り続けていただければありがたいと思います。私は、人間の小さな愛が世界をいつまでも幸福にすると信じ、実行していきたいと思っています。

世界理解月間



地区国際奉仕委員会

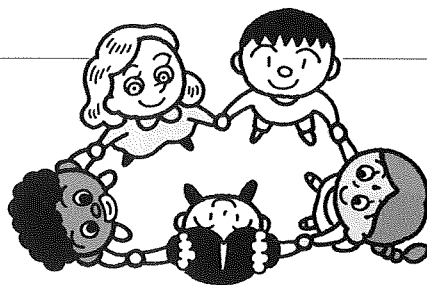
委員長 吉村卯一郎

手読要覧によれば、ロータリーの国際奉仕の目指していることは「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること」であります。これに基づいて毎年2月に「世界理解月間」が特別月間として実施されています。同期間中、各クラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と親善を特に強調するクラブプログラムと活動を実施し、国際奉仕に焦点をあわせて、世界社会奉仕(W.C.S.)を中心とした青少年交換、ロータリー財団等のプログラムを活用して国際理解と友好親善の増進に役立つ活動を行うように奨励されています。

また2月23日は最初のロータリークラブ会合が開かれた創立記念日であり「世界理解と平和の日」に指定されています。

ロータリアンはこの「世界理解月間」に思いを新たにして、国際奉仕の目標とする活動を積極的に行っていただきたいと思います。それは他国の人々、その文化、習慣、業績、抱負、問題を知ることであり、また旅行や国際大会出席による個人交流であり、読書や文通であり、さらには他国の人に役立つクラブの活動やプロジェクトすべてに協力することです。

昨年10月韓日親善会議が韓国、慶州の現代ホテルで開催されましたが、第2760地区からも多数のロータリアンが参加されました。その会議の中で国際ロータリー理事である宗仁



相氏が「アジアの未来を目指した韓日両国の新パートナーシップの構築」と題する基調演説を行われました。そして過去の愛憎を越えたパートナーシップの必要性を諄々と述べられた演説内容には、大いに共感を覚えるものがあり、これこそ国際理解と友好親善を深めるものであると痛感いたしました。

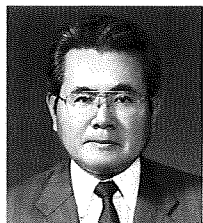
さて、本年度も2月に世界社会奉仕委員会の主催するフィリピン、タイ視察旅行が行われますが、今回は同じ期間にフィリピン、タイ別々に訪問することにしております。ご承知の通り当2760地区のW.C.S.活動は極めて活発であり、R.I.本部でもその優秀性を認めておりますが、両国に対しては奉仕活動に協力するとともに、青少年に対する奨学基金プログラムを更に推進したいと思っております。

青少年交換も世界理解には欠くことのできないものであります。青少年期から他国の人々と友情と理解を深め、世界的な視野を広める機会に恵まれるものであり、人間形成に大きなプラスとなりましょう。

本年度当地区では、'94年10月22日から23日にかけて「愛知県美浜少年自然の家」でオリエンテーションを兼ねた交流会を行い、海外からの受入留学生12名、派遣候補学生14名、帰国留学生6名が参加しました。

また地区委員の方にも二日間にわたり行動をともにして指導に当たられましたが、このような集いを重ねて輪を広げることによって、青少年期からの国際感覚や国際理解が培われて国際親善に役立つことは間違いないと思われます。地区のロータリアンのご理解と積極的なご協力をお願いいたします。

世界理解月間



地区国際友好委員会

委員長 **伊藤公正**

当委員会は、一人一人のロータリアンがお互いのクラブを通じ、またお互いの趣味を通じて知り合うきっかけを作る、そのお手伝いをする委員会であります。

世界的なシステムとしては、ロータリー友情交換制度というのがあり、ロータリアンとその家族が相互訪問し合い、相手の国のロータリアンの家庭に数日間滞在し、友好を深め合うという制度であります。このプロジェクトに参加するには地区内%のクラブの賛同が必要であります。当地区においては72クラブ中53クラブ73.6%の賛同が得られ（1994年4月30日付）正式に承認されております。

クラブ単位の活動としては、海外ロータリークラブとの姉妹提携・交流であります。当地区は現在72クラブ中40クラブが、海外54クラブと交流を結び、国別では台湾14、USA 11、オーストラリア6、フィリピン6、と世界12カ国との交流が活発に行われております。

（1993年12月調査資料による）

その他にR.R.V.F.（趣味・職業別親睦活動）というプログラムがあります。これは従来のW.F.A.（世界親睦活動）プログラムと、I.V.C.G.（国際職業連絡グループ）とが、1993年10月に合体して出来たものです。

ロータリークラブには、さまざまな国際友好・親睦の機会が組織されております。これらをうまく利用していただき、国際理解・国際平和の貢献をされる事を切に希望します。

W.C.S.活動の現状



世界社会奉仕委員会

委員長 **牧 真**

世界理解月間にちなんで当2760地区のW.C.S.活動の現状をご報告致します。

当地区のW.C.S.活動が本格的に始められたのは'88年、当時の下郷地区委員長の呼び掛けで約30名の地区ロータリアンが、マニラ（3800）地区に視察団を送り、現地RCとのドネーションを実行して参りました。その後タイ国にも当地区のW.C.S.活動が広がり、今ではドネーション総金額及び対象プロジェクト数も国内地区でも2番、全世界地区でも指折りのW.C.S.活動地区となっております。これは当地区ロータリアン一人ひとりのご理解のたまものと深く感謝致しております。

しかしながら、海外にはまだまだ貧困や不便に悩まされている人々が多い事、そしてまたその日の生活の為に、植林されたがまだまだ成長していない木々を伐採し、暖をとる人々、日本向けに伐採された丸はだかの森林、その日の生活の為に自然がどんどん破壊され、地球の汚染が今尚どんどん進んでいる事実を私達は深く認識しなければなりません。そしてW.C.S.活動の多種あるプロジェクトの中から、我々全地球人の子孫が永遠にこの素晴らしい地球上での生活が営まれる様、地球愛の心をベースにプロジェクトの優先順位を考え、実行していく時期に来ている様に思うのであります。どうか皆様の今まで以上のご理解をいただき、ご支援下さいます様よろしくお願い申し上げます。

阪神大震災 R.I.決議

1995年1月26日
服部禮次郎

南米カラカスで開催中のR.I.規定審議会において、ビル・ハントレー会長の発議により、阪神大震災に対して、次のようなお見舞いの決議が行われましたのでご報告いたします。

PROPOSED RESOLUTION

WHEREAS, the devastating earthquake in Kobe, Japan has caused many deaths, injuries, property damage and suffering to the people of the region;

WHEREAS, Rotarians from around the world empathize with the plight of the Japanese people in the Kobe region and especially with the Rotarians of District 2680;

WHEREAS, Rotarians attending the 1995 Council on Legislation in Caracas, Venezuela and from around the world offer their support to the people in Kobe, Japan;

THEREFORE IT IS RESOLVED that all Rotarians are encouraged to support the Japanese Rotarians, including efforts in each of Rotary's 506 districts, to alleviate suffering in that area.

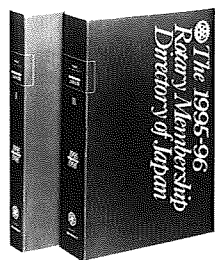


1995~'96年度版 「ロータリー全国会員名簿」 ご案内

ロータリーの友委員会
委員長 板橋敏雄

新年度版ロータリー全国会員名簿は、一層実用的な資料を加え、本年度と比べて約40クラブ、2万人増となっており、およそ80ページ増の予定です。新年度版は特に

①'95~'96年度版は、全国34地区2,150RCの事務所、会員12万8千人の職業分類、事業所を詳細に記載しました。



②各クラブの四大奉仕委員長の名を明示。

③各クラブの創立時の特別代表者（クラブ名）を記載。

④インターアクトクラブ及びローターアクトクラブのスポンサークラブには①、③を付して明示

⑤頒価は1組5,000円（消費税・送料別）です。

また、ロータリー手帳・1部600円（消費税・送料別）も一層のご活用をお願いいたします。

お申し込みは、各クラブ事務局を通じ、2月25日までにロータリーの友事務所まで。

文庫通信 第9号

日本のロータリアンが書いた「ロータリーの本」その4

- ◎「ロータリーノート」 内藤時郎 1971年 174頁 [申込先 ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「ロータリーの心を尋ねて」 佐古亮尊 1981年 280頁 [申込先 大村北RC FAX (0957) 52-2511]
- ◎「ロータリー讀本…ロータリー人物列伝、ロータリー問答、ロータリーあれこれ」
梶原景親 1984年 143頁 [申込先 ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「ロータリーメモ」 豊岡RC 1986年 52頁 [申込先 豊岡RC TEL (0796) 24-2800]
- ◎「会長の時間」 鳴海淳郎 1988年 79頁 [申込先 ロータリー文庫]
- ◎「ロータリー活動の理念と実践について思う」 森 紀二 1991年 272頁
[申込先 森 紀二：会社 TEL (0489) 75-6121]
- ◎「ロータリーとはなんですか」 関 寛 1989年 126頁 [申込先 ロータリー文庫]
- ◎「ロータリー百話」 辻 忠夫編 1991年 222頁 [申込先 伊丹RC TEL (0727) 73-1375]
- ◎「私のロータリー」 森 三郎 1992年 198頁 [申込先 南邑心文庫 TEL (0485) 48-5799]
- ◎「ロータリアンをめざして」 西条RC 1994年 203頁 [申込先 西条RC FAX (0824) 22-4202]

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc館 7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

第2760地区ニュース・その他

第30回全国身体障害者スポーツ大会 ゆめぴっくあいち 後夜祭

1994年11月13日(日)
名古屋国際会議場
(白鳥センチュリープラザ)



2760地区副幹事 尾関 和成

昨年11月13日の第30回全国身体障害者スポーツ大会閉会式終了後、名古屋国際会議場において「ハートコミュニケーション」のテーマのもとに、(社)名古屋青年会議所が主管、(社)日本青年会議所東海地区愛知ブロック協議会が副主管として、地元の身体障害者の方々と協力により後夜祭が開催されました。

この事業は「ゆめぴっくあいち・県市民運動推進協議会」の活動として開催され、国際



いただきました。

当日会場には、愛知・名古屋の味覚や催し物を中心に、選手及び役員など約12,000人が参加し、ふれあいの輪をひろげました。

また、12月21日に県市民運動推進協議会の解散にあたって感謝状が贈呈されました。

ロータリー第2760地区として皆様にご協力いただきました《後夜祭ステッカー》の淨財、約600万円を協賛させていた

名古屋瑞穂ロータリークラブ

創立15周年記念例会

●1995年1月12日 ●名古屋ヒルトンホテル

■式典・例会の部

会長挨拶	名古屋瑞穂RC会長 鈴木 亭一
ニコボックス報告	ニコボックス委員長 岩根 敬泰
来賓祝辞(敬称略)	D-2760 ガバナー 蜂谷 弘道
	スポンサーRC(名古屋南) 福山 巧
	延平RC会長 張 文啓
	福岡西RC会長 管 毅喜
	札幌手稲RC会長 阿部 弘
記念事業目録贈呈	八丁畷公園時計塔の再建 パラオソーラ発電機2基 米山奨学会へ70万円寄付 R財団へ5,000ドル寄付 2青少年活動にマーキーテント

■記念講演の部

テーマ「シルクロードと日本文化」

講師：日展評議員 加藤卓男先生

■懇談会の部

奥三河ロータリークラブ

例会曜日変更のお知らせ

当RCは平成7年7月第一例会より、水曜日の例会を下記のように変更いたします。つきましては、お手元の資料等の変更をお願い申し上げます。

記

新例会曜日	毎週土曜日
時 間	午後12時30分～1時30分
開 始 日	平成7年7月1日(土)より

※例会場は今まで通り、奥三河総合センターです。
※事務局は、月曜日を休日とさせていただきます。

MAKE-UPニコボックス

ご協力ありがとうございます。

ご協力頂きました金額は、1月20日現在、
総額11,201,088円となっております。

お詫びと訂正

ガバナー月信8号10ページ、名古屋空港RC20周年記事中、〈祝宴〉日本舞踊——会長令嬢の「嬢」が脱落しておりましたので訂正させていただきます。

市立半田病院で クリスマスコンサート 半田ロータリークラブ

■参加者：

入院患者約120名、付き添いや病院関係者約200名、半田ロータリークラブ会員、ボランティアグループ約50名

■日時：平成6年12月9日(金)午後6時～8時

■場所：半田市立半田病院1階ロビー

半田ロータリークラブでは、半田市立半田病院のロビーにおいて、入院患者の皆さんを対象としたクリスマスコンサートを実施しました。

これは、無料出演を承諾してくれたソプラノ歌手「小坂井貴子」さんと、患者さんの移動やお世話をかけていただいた病院のボランティアグループ、そして会場設営などこれに応えた半田ロータリークラブが一体となって実現したものです。



当日は、点滴を受けながら参加した人や眼帯を



付けた人、車椅子の人等、入院患者さん約120名、通院患者や付き添い人、病院関係者等200名、ロータリアンやボランティアグループを含め合計約370名と予想を大幅に上回る参加者があり、階段や吹き抜けロビーの2階まで一杯となった人達が美しい歌声に酔いしれました。

演奏途中で点滴を取り替える人や気分が悪くなった人もいて、ボランティアとして参加した看護婦さんは大活躍でした。また、クラブ幹事の配慮で小児科病棟の入院患者にミニクリスマスツリーが配布されました。

長期入院で生の音楽にふれる機会のない患者さんの中には涙している人もあり、小児科病棟の子供達が身を乗り出して聞き入っている等有意義な事業が出来たと思っています。

照光愛育園を招待 一宮北ロータリークラブ 一日サンタさん

一宮北ロータリークラブ(松原幹彦会長)は、12月23日に一宮市丹陽町外崎の照光愛育園児をクリスマスに招待しました。昨年で7回目を迎える恒例の招待で、楽しいクリスマスパーティを開催しました。同クラブメンバーのほか、一宮女子高校のインターアクトクラブ員30人も「一日お姉さん」として買い物と食事をともにしました。

9:30	園………出発	12:00	一宮北ロータリー会長挨拶
10:00	商工会議所…着	12:10	昼食会
	玄関にてお小遣いを渡す	13:30	交流会
	簡単な挨拶をして園児を送り出す		1、ミュージカル 孫悟空
			2、ゲーム大会
10:15	市内見学…クラス別にて行動		3、全員合唱
			4、サンタクロースからのプレゼント
	インターアクト会員参加	14:50	照光愛育園 園長挨拶
11:45	商工会議所…着	15:00	解散



公式訪問こぼれ話

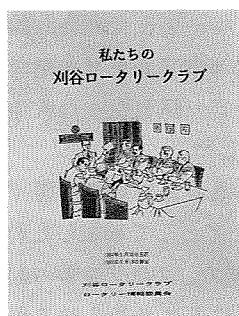
地区副幹事 尾関 和成

ふたつの「すぐれもの」

刈谷RCマニュアル

その① 基幹マニュアル 「私たちの刈谷ロータリークラブ」

会長経験者も、新入会員も、等しく且つ常時心得るべき事項を述べた、いわば憲法ともいふべきマニュアルが、この「私たちの刈谷ロータリークラブ」である。同クラブにお



ける正しく、新しい情報を共有することを可能にし、ロータリー情報委員会が開催する入会予定者及び新入会員に対するオリエンテーションに絶大なる偉力を発揮している。

その② 実務レベルに展開した 「委員会の運営マニュアル」

刈谷商工会議所の部屋を例会場として共有しており、会員自身ですべての備品、機器等を操作できるような例会運営マニュアルも揃っており、新入会員も短時間に習熟でき、運営の手違いも激減している。

これらの
基幹マニ
ュアルと各種
の運営マニ
ュアルが整
備され、



年々ローリングしてメンテナンスされ、一年間の会員奉仕の結果は年度末に集約されて「年次活動報告」となり、そこに反省が生ま

れ、その反省点が次年度の「年次計画書」の中に織り込まれていくという大きなサイクルの仕組みとなっている。また、その基本的な考え方は、「年次計画書」に基づくクラブの職務を皆で楽しみながら実施するための活動源として位置付けられている。しかも、一連のマニュアルは理事会の審議を経てクラブの「基本台帳」に登録されるという公的な性格を持っている。

まさに、機能的、合理的、実践的な「すぐれものマニュアル」といえる。

おめでとうございます 新ポール・ハリスフェロー

《11月中旬～末日分》

小野 文憲(岡崎東)	青木 恒義(豊川宝飯)
杉田 雄男(岡崎東)	大岩 一仁(豊川宝飯)
熊沢 一雄(一宮)	近藤 哲司(豊川宝飯)
浜沢 勝(岡崎南)	鈴木 勝久(豊川宝飯)
徳永 和人(名古屋守山)	都築 一幸(豊川宝飯)
磯部 成亘(名古屋守山)	寺部 良夫(豊川宝飯)
神尾 英雄(岡崎東)	内藤 泰通(豊川宝飯)
加藤 昭治(岡崎東)	夏目 輝夫(豊川宝飯)
山本 三正(岡崎東)	林 茂平(豊川宝飯)
河村 敦司(瀬戸)	八木 敏司(豊川宝飯)
林 一(名古屋守山)	山脇 俊男(豊川宝飯)
小坂 忠勝(名古屋栄)	橋本 四郎(津島)
佐藤 幸司(名古屋東南)	

ガバナー月信№8

パラオ・ソーラーシステム寄贈金額 お詫びと訂正

前号掲載の1月6日現在における地区内寄贈金額に誤りがありましたので、お詫び致しここに訂正させていただきます。

正→総計10,393,500円

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

1月3日	大須賀興三(岡崎南RC)
1月17日	中村 禧夫(名古屋名東RC)
1月20日	阿部 公也(名古屋大須RC)
1月31日	栗田 徳治(岡崎RC)

緊急報告

阪神大震災

1994～'95 R.I.2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道



1月17日(火)午前5時46分、私はまだベッドの中にいましたが、ぐらぐらという地震の揺れに飛び起き、テレビをつけると、淡路島を震源地とする「兵庫県南部地震(阪神大震災)」でした。

神戸を中心として火災、家屋損壊、避難生活で苦しんでいる人々の姿を、テレビは1日中見せつけたのです。火災は発生する、食料はない、水はない、寒いという目に余る惨状でした。

人類の英知・文明が、自然の力には如何に脆いかを自分自身で感じ、「関東大震災と全く変わらないではないか。」という気がしたのです。

日本のロータリークラブは、大正9年、米山梅吉会長、福島幹事の下に東京ロータリークラブとして発足しました。しかし、当時の日本のロータリーは、例会は3週間に1回、または1月に1回という大らかな会合であったと聞いております。のんびりしたこのロータリークラブが目を覚ましたのは、関東大震災です。

関東大震災発生後、世界のロータリアンは東京の惨状を知ると直ちに義援金を送る措置をとりました。しかし、東京ロータリークラブと連絡がとれず、大正12年3月に出来たばかりの大阪ロータリークラブと連絡を取り、義援金収集ができました。大阪ロータリークラブの伊藤忠兵衛さんは、5人の番頭さんに10円札をぎっしり詰めたリュックサックを背負わせ、東京に急行されたと聞いております。東京ロータリークラブは、世界のロータリーの心ある友情に感激し、その尊いお金で困った人々に炊き出しをしたり仮設住宅を造って皆様にご奉仕されました。

私は、兵庫県南部地震の惨状を目のあたりに

して、日本の初期ロータリーの気持ちを考えておりました。私は、今回の地震が発生してから数時間後に緊急の義援金として、会員1人当たり1,000円という処置をとりましたが、その後、“兵庫県南部地震”と名付けられ、被害規模の大きさに圧倒されました。「金額が少なかったな」と時間が経過するごとに感じていました。

と、そこへ電話が鳴りました。名古屋名駅ロータリークラブからで「今回の神戸の地震に対して、クラブ緊急の援助として100万円を神戸の皆様にお送りしたい。」という申し込みでした。

私は、「人様が困っているときにこそ人様に尽くす」というロータリーの本来の姿を名古屋名駅ロータリークラブから感じ、会員の皆様の尊い心に深く感激しました。

直ちに鈴木愛知県知事に連絡を取り、20日(金)午前10時30分、名古屋名駅ロータリークラブ青島会長、浅井幹事を同道して愛知県庁を訪れ、知事自身に名古屋名駅ロータリークラブのご好意をお渡しすることが出来ました。

このお金で、兵庫の困っている方々、飢えと寒さに震えている方々に少しでも早くお尽くしすることが出来れば幸いであると思います。

現在、食料等は潤ったようですが、まだ不足の救援物資や復興にかなりの資金が必要です。私たちロータリアンは被災地の皆様に心からお見舞い申し上げ、お尽くししたいと思います。

従いまして、再度皆様に義援金をお願いいたします。既に日本赤十字社や新聞社等を通じてご協力されているクラブも多数ございます。今後ご検討のクラブは当地区で一括してまとめさせていただき、ガバナー会より要請の2680地区へお送りいたしたいと思います。今回は金額の指定をいたしませんので、皆様の友愛のお心を思いきり見せていただきたく存じます。

ロータリーは、人間関係哲学です。ロータリーは、人間が苦しむときにこそ、真心を発揮でき、また、新たな力も湧いてきます。

皆様、苦しんでいる人達の為に立ち上がろうではありませんか！

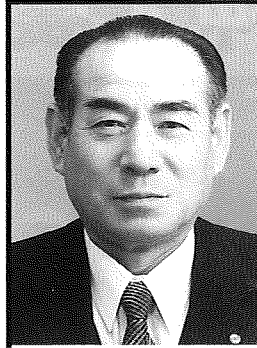
1995年～'96年度分区代理紹介



尾張第一分区

市田 弘治

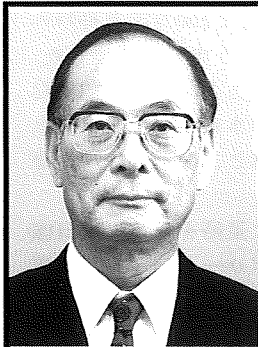
1930年(昭和5年)9月19日生
養鶏
株式会社高砂孵化場
代表取締役
1968年8月常滑RC入会
1984年～'85年会長
1994年5月地区協実行委員長



西尾張分区

松前 憲典

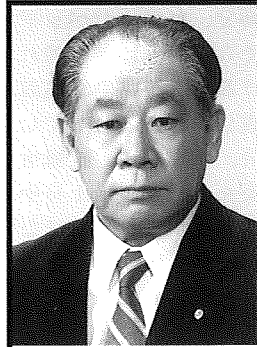
1931年(昭和6年)1月3日生
シニア(歯科医)
松前歯科医院 院長
1967年9月一宮北RC入会
1984年～'85年会長
1990年8月一宮中央RCに移籍
1990年～'92年初代会長
1990年～'95年地区I.A.C委員長



名古屋第一分区

荒木 巖

1926年(大正15年)1月21日生
製菓業
三ツ矢製菓株式会社
代表取締役社長
1971年3月名古屋港RC入会
1990年～'91年3月会長
1991年～'92年4月地区大会副
委員長



東三河分区

平野 義郎

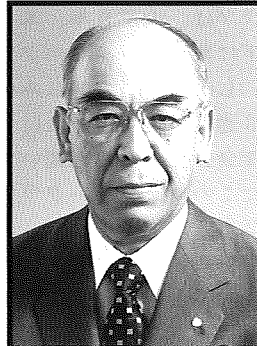
1932年(昭和7年)2月17日生
歯科医
平野歯科医院 院長
1969年4月田原RC入会
1982年～'83年幹事
1987年～'88年会長
1990年7月田原パシフィック
RC創立時入会
1990年～'91年幹事
1991年～'92年会長



名古屋第二分区

浦野 三男

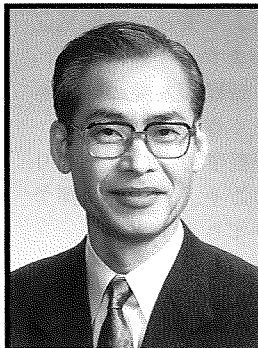
1922年(大正11年)7月29日生
シニア(建築設計)
株式会社浦野設計
代表取締役社長
1964年11月名古屋北RC入会
1971年～'72年幹事
1981年～'82年会長
(地区委員、ロータリーの友委
員、会員増強委員)



西三河第一分区

加藤 正男

1931年(昭和6年)8月31日生
シニア(プラスチック製造)
日本タッパウエア株式会社
代表取締役副会長
1970年岡崎南RC入会
1993年～'94年地区大会幹事
1993年～'94年30周年実行委員
長
1994年～'95年会長



東尾張分区

福田 清成

1936年(昭和11年)12月22日生
製粉
布袋食糧株式会社
取締役社長
1981年江南RC入会
1984年～'85年幹事
1991年～'92年会長



西三河第二分区

石川八郎右衛門

1934年(昭和9年)2月9日生
シニア(味淋製造)
九重味淋株式会社
代表取締役
1964年3月碧南RC入会
1969年～'70年幹事
1988年～'89年会長

ATTENDANCE REPORT

R.I.2760地区12月度 出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	出席率 (%)	例 会 数	会 員 数			分 区	ク ラ ブ 名	出席率 (%)	例 会 数	会 員 数			
				1994年 7月1日	当 月	増 減					1994年 7月1日	当 月	増 減	
尾張第一分区	知多	100.00	3	48	49	+1	西尾張分区	あま	99.52	4	100	104	+4	
	半田	98.84	4	72	74	+2		尾西	98.56	4	59	59	0	
	半田南	99.59	4	65	66	+1		一宮	97.70	4	92	91	-1	
	東知多	92.27	4	58	59	+1		一宮北	99.60	3	86	84	-2	
	常滑	97.32	4	67	67	0		稲沢	99.48	3	66	66	0	
	東海	98.50	3	66	68	+2		西春日井	99.60	4	65	65	0	
	計	97.75	—	376	383	+7		尾張中央	98.95	4	49	47	-2	
名古屋第一分区	名古屋	96.04	4	225	240	+15	東三河分区	津島	99.19	3	93	92	-1	
	名古屋南	98.23	4	122	124	+2		一宮中央	98.53	3	71	69	-2	
	名古屋港	100.00	4	126	135	+9		計	99.01	—	681	677	-4	
	名古屋瑞穂	100.00	4	98	98	0		渥美	美	95.08	3	66	66	0
	名古屋中	99.18	4	157	158	+1			蒲郡	95.10	4	79	83	+4
	名古屋西	97.86	4	148	156	+8			奥三河	96.25	4	41	41	0
	名古屋大須	98.99	4	101	101	0			新城	91.54	3	64	63	-1
	名古屋名南	100.00	4	74	78	+4			田原	94.15	4	75	74	-1
	名古屋名駅	99.28	3	82	93	+11			豊橋	97.79	4	131	129	-2
	名古屋東南	97.27	5	82	86	+4			豊橋ゴールデン	100.00	3	81	84	+3
名古屋栄	98.02	4	73	76	+3	豊橋北	100.00		4	114	113	-1		
計	98.62	—	1288	1345	+57	豊橋南	98.71		4	86	86	0		
名古屋第二分区	名古屋千種	98.09	3	68	70	+2	西三河第一分区		豊川	96.21	4	77	79	+2
	名古屋東	97.33	4	112	115	+3		豊川宝飯	99.62	4	68	69	+1	
	名古屋北	99.70	3	114	115	+1		田原パシフィック	95.45	4	66	66	0	
	名古屋名北	100.00	4	79	78	-1		計	96.66	—	948	953	+5	
	名古屋名東	100.00	4	68	64	-4		西三河第二分区	岡崎	100.00	4	116	118	+2
	名古屋守山	96.80	4	84	84	0			岡崎東	100.00	5	81	83	+2
	名古屋昭和	97.55	4	73	72	-1			岡崎城南	100.00	4	76	77	+1
	名古屋和合	100.00	4	106	113	+7			岡崎南	98.56	4	111	114	+3
	計	98.68	—	704	711	+7			豊田田	98.72	4	93	93	0
	東尾張分区	犬山	100.00	4	77	80			+3	豊田東	99.25	3	94	94
岩倉		98.84	4	46	44	-2	豊田西		98.49	4	103	102	-1	
春日井		100.00	4	82	84	+2	豊田三好		100.00	3	30	29	-1	
小牧		96.52	4	72	70	-2	計		99.38	—	704	710	+6	
江南		97.58	4	74	76	+2	西尾高		安城	96.74	3	92	93	+1
名古屋空港		99.06	3	71	71	0		碧南	99.19	3	83	85	+2	
尾張旭		100.00	3	70	70	0		一色	100.00	4	56	54	-2	
瀬戸		99.08	4	81	82	+1		刈谷	100.00	4	95	96	+1	
瀬戸北		98.44	4	67	68	+1		知立	100.00	4	54	54	0	
豊山-城北		95.78	4	62	61	-1		西尾	100.00	3	81	80	-1	
計	98.53	—	702	706	+4	KIRARA		99.43	3	59	58	-1		
地区内クラブ数72R.C.	当月末会員数	94,771	会員数	5970	増加会員数	115		高浜	計	99.42	—	567	570	+3
	当月平均出席率	99.51%	減少会員数	30	差引純増会員数	95								

地区内クラブ数72R.C. 194.7.1会員数……5970名 増加会員数……+115名
 当月末会員数……6065名 減少会員数……-30名
 当月平均出席率……98.51% 差引純増会員数……+85名

「ポール・ハリス自伝」に思う

1994～'95年度国際ロータリー第2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道

【ロータリーの創設】

シカゴに帰って、政治や宗教や人種の立場を離れてお互いの意見を大らかに認め合えるような人を1つの職業から1人ずつ選んで親睦団体を作ったら、という構想が浮かびました。こんな団体ができたらお互いに助け合えるはずですよ。

1905年2月23日、3人の若い実業家に声をかけ、第一回目の会合が開かれました。会場はガスターバス・ローアの事務所、シカゴ北デァボン街127番地ユーティービル711号室です。メンバーはガスターバス・ローア、ハイレム・ショーレ、シルベスタ・シールとポールです。互いに協力したら裸の付き合いを深める方法について協議しました。

第二回目はポールの事務所で行いました。ハリ・ラッグルスとチャーリー・ニュートンが仲間入りしました。

第三回目の会合でクラブ名としてロータリーという名称が採用され、初代の会長にシルベスタ・シールが推されました。お互いに会う喜びを発見し、故郷のニューイングランドの谷間に帰ったような安らぎを覚えたのであります。皆で一緒にロータリー運動推進について熱心に協議しました。

その内、会員も増え、親しみも深くなりお互いに助け合いました。第三代の会長にポールがなりました。会員も100名を超えました。

1908年にアサー・シェルドンとチェスリー・ペリーが入会しました。この2人はロータリー運動に捧げる星の下で生まれてきました。シェルドンは、「売り手と買い手の双方に利益がなければ本当の取引引きではない。」と言う信念を立て、その信念でセールスマン学校を作りました。その生徒が英語圏にはたくさんいるのです。

彼は1921年エジンバラ大会でロータリーの哲学「奉仕の理想 (Principle of service)」の

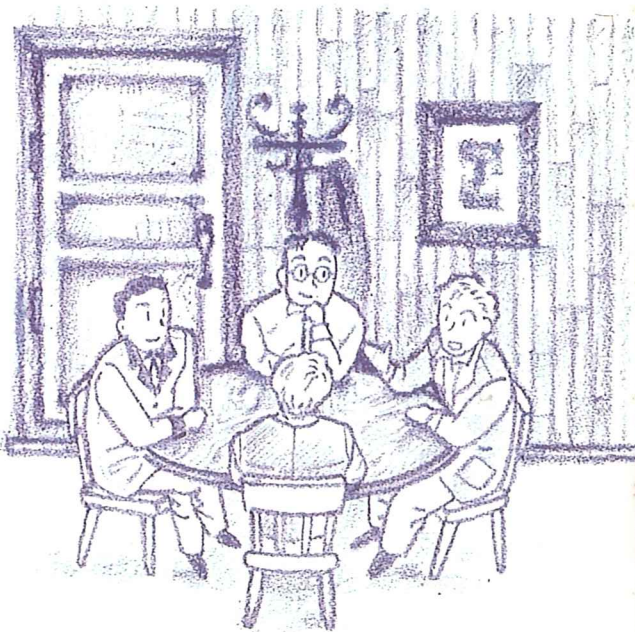
有名な演説をされた方であります。

ポールはアメリカ全土にロータリークラブを作る仕事に取りかかりました。彼の母校バーモント、プリンストン、アイオワと3つの大学の友と、5年間の放浪生活時代の友達は天から授けられた宝でした。

1908年11月、サンフランシスコに第2番目のロータリークラブが誕生しました。それからオークランド、シアトル、ロサンゼルス、更にボストン、ニューヨークにもロータリークラブが生まれたのです。

1910年8月、シカゴのコンGRESSホテルで第1回のロータリー大会が行われました。全米16クラブのロータリアンが集まりました。この大会でポールは新たに創設されたロータリー連合会会長に、チェスリー・ペリーは事務総長に就任しました。それからチェスは1924年に引退するまで、14年間事務総長を勤めたのです。

〈つづく〉



記念すべき、一九〇五年二月二十三日。

その日、四人の若い実業家によって、ロータリーは産声をあげました。